

北海道中小企業新応援ファンドの概要

資料2

《目的》

豊かな自然や高い食料供給力など地域が持つ多様な資源を最大限に活用し、価値を創造する道内企業の育成向上を図るため、国や道内経済界との協力のもと支援ファンドを組成し、道内における新たな事業化への取組を加速させることにより、地域産業力を底上げし力強い北海道経済の実現を目指す。

北海道中小企業新応援ファンド

総額：100億3千700万円

運用期間：10年

(平成30年8月28日組成予定)

運用益：約2000万円／年

【管理運営者】

(公財)北海道中小企業
総合支援センター

運用益
で助成

《支援重点分野》

- 1 創業支援
- 2 地域資源を活用した地域産業
- 3 地域経済を牽引するものづくり産業

《支援対象(事業内容)》

【創業を支援】

○創業促進支援事業

- ①助成対象：道内に主たる事務所を設けて、助成金交付決定後1年以内に創業する予定の個人・中小企業者（前年度又は当該年度にすでに創業している者を含む。）
- ②助成率：1/2以内
- ③助成上限：100万円以内
- ④件数予定：6件

【地域資源を活用した新事業展開を支援】

○地域資源活用型事業化実現事業

- ①助成対象：道内に主たる事務所を有する中小企業者等で、地域資源を活用した新製品や新サービスの事業化実現に取り組む者
- ②助成率：1/2以内
- ③助成上限：150万円以内
- ④件数予定：6件

【製品開発の初期段階を支援】

○製品開発チャレンジ支援事業

- ①助成対象：道内に主たる事務所を有する中小企業者等で、新製品の本格開発着手前の構想の実現に向けて、事前検証・検査・分析を行う者
- ②助成率：1/2以内
- ③助成上限：50万円以内
- ④件数予定：6件

資金拠出

合計
82億円を
無利子貸付

北海道
2億円

無利子
貸付

中小企業基盤
整備機構
80億円
(基金総額の8割を負担)

金融機関等
18億3千700万円

《支援体制》

- ・北海道中小企業新応援ファンド支援協議会
- ・道内産業支援機関、よろず支援拠点、商工団体との連携

助成対象事業の採択
公募後、事業評価委員会による交付決定